

年金業務・社会保険庁監視等委員会(第17回)議事要旨

1. 日時 平成21年3月25日(水) 14:00~15:00

2. 場所 中央合同庁舎第5号館共用第6会議室

3. 出席者

(委員会) 葛西委員長 大宅委員長代理 磯村委員 岩瀬委員 住田委員 村岡委員

(総務省) 橋口行政管理局長 田部事務室長 小森主任調査員 ほか

(厚生労働省) 森山総括審議官

(社会保険庁) 坂野社会保険庁長官 薄井総務部長 石井運営部長 中野社会保険業務センター所長
福本運営部企画課長 片岡運営部サービス推進課長 井上運営部年金保険課長

4. 議事次第

(1) 社会保険庁からのヒアリング

(2) その他

5. 会議経過

○ 社会保険庁から、工程表に基づく作業の進捗状況等について、以下の内容を中心とした説明があった。

- ・ 「ねんきん特別便」については、昨年3月末までに送付した「名寄せ特別便」は1030万人中697万人から、昨年4月から送付した「全員特別便」は9843万人中6473万人から回答があった。
- ・ 「全員特別便」の回答のない受給者に対し「回答のお願い」を送付した影響で、3月の電話相談件数が大幅に増加し、応答率が下がった。
- ・ 4月からの「ねんきん定期便」の送付に備え、広報の充実を図るとともに、ねんきん定期便専用ダイヤルを設置するなど相談対応の準備を進めている。

委員からは、報告内容の事実確認や関連質問等に加え、「ねんきん定期便」については、特別便の経験を踏まえ、十分な体制を準備しておくべき、効果的な広報を行うべきなどの指摘があった。

○ 次回の委員会は、5月20日(水)14時から開催予定

[文責 総務省(事務室)]